



愛・地球 リレーシンポジウム2025

Aichikyu Relay Symposium 2025, The 20th Anniversary of The 2005 World Exposition, Aichi, Japan

第2回シンポジウム(全3回) 2025年 8月11日(月・祝) 13時-16時

会場: 愛・地球博記念公園地球市民交流センター体験学習室(愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1)

開催概要

第2回シンポジウム テーマ「想う(おも)う:SDGs時代の愛・地球とは？」

愛・地球博がめざした持続可能な社会の創造をテーマに、過去(懐う)・現在(想う)・未来(念う)の3つの時代を見つめ、3回のリレー形式でシンポジウムを開催します。第2回シンポジウムでは、現代社会の課題に「想い」を寄せます。愛・地球博で生まれ、継承されてきた理念の今日的な意義は何か。サステナビリティの課題に関連して、愛・地球博の理念が現在の社会課題の解決にいかに応用可能か、またどのように理念継承と発展が可能かを議論します。

プログラム

1 基調講演 「SDGs時代の自然の叡智と地球大交流」

講師: 福井 昌平



福井 昌平

元2005年日本国際博覧会
チーフプロデューサー、
CI戦略プロデューサー、
イベント学会理事・副会長

2 愛・地球活動のポスター発表

「自然の叡智」というテーマのもと、愛・地球博が目指したサステナブルな社会の実現に向けた活動を行っている団体による発表セッション

3 パネルディスカッション

テーマ:「グローバルな愛・地球とは？」

パネリスト:

坂本 健太郎	豊根村役場職員
川西 太士	株式会社EFK 代表取締役
甲斐 和歌子	NPO法人ジョイセフ職員
杉山 範子	東海学園大学教授
寺社下 茜	NPO法人セブン・ジェネレーションズ理事

ナビゲーター:

古澤 礼太	中部大学 国際ESD・SDGsセンター長・教授
飯尾 歩	元中日新聞論説委員

(終了後:ミニ交流会、申込不要・無料)



古澤 礼太



飯尾 歩



寺社下 茜



杉山 範子



甲斐 和歌子



坂本 健太郎



川西 太士

参加申込み

募集人数:120名(申込先着順)

募集締め切り:8月4日(月)

右記の二次元コードよりお申し込みください。

お問い合わせ: office@aichikyu.jp

※プログラム・登壇者は予告なく変更する可能性があります。



主催: 愛知万博20周年記念事業実行委員会

協力: 愛知学長懇話会SDGs企画委員会、中部ESD拠点協議会(国連大学認定RCE Chubu)、中部圏SDGs広域プラットフォーム
環境省中部環境パートナーシップオフィス、NPO法人 愛・地球博ボランティアセンター





【登壇者・ポスター発表団体紹介】

基調講演

テーマ「SDGs時代の自然の叡智と地球大交流」

福井 昌平 元2005年日本国際博覧会チーフプロデューサー、CI戦略プロデューサー、イベント学会理事・副会長

鳥取県出身。1991年に、(株)コミュニケーション・デザイン研究所を設立し、政府機関をはじめ、自治体、企業の多くのCI戦略プロジェクトを総合プロデュースすると同時に、中核となるシンボル事業や戦略的イベントのプロデュース業務を推進。愛・地球博(2005年日本国際博覧会)のチーフ・プロデューサーを始め、平城遷都1300年記念事業チーフプロデューサー、麗水国際博日本政府出展総合アドバイザー、ミラノ万博日本政府出展総合プロデューサーを歴任。

パネルディスカッション

テーマ「グローバルな愛・地球とは？」

坂本 健太郎 豊根村役場職員

名古屋大学大学院工学研究科に在籍中、愛・地球博のユースダイアログプロジェクトに参加。修士課程修了後に株式会社豊田自動織機に就職するも、その後、地元の愛知県豊根村役場に転職。現在は、豊根村の企画・財政を担当。花祭りなどの地域文化を継承しながら、むらづくりを奮闘中。

川西 太士 株式会社EFK 代表取締役

三菱総研の研究員として愛知万博協会の各種調査計画を担当、博報堂に転職し愛知万博協会へ出向。テーマ館グローバルハウスと冷凍マンモスプロジェクトを担当。以降、海外の国際博の日本政府出展業務、TOKYO2020大会の競技会場運営も担当。現在は独立し、現職。大阪・関西万博テーマ館、横浜国際園芸博のコンサル業務。

甲斐 和歌子 NPO法人ジョイセフ職員

愛・地球博、地球市民村にNPO法人ジョイセフ職員として出展。以降、ジョイセフの広報担当やアフリカプロジェクト担当を歴任し、2021年度からジョイセフのアフガニスタンプロジェクト担当。

杉山 範子 東海学園大学教授

気候変動対策に取り組む地方自治体の世界最大の連合「世界気候エネルギー首長誓約」の日本事務局長。令和5年度環境大臣表彰「気候変動アクション大賞」を誓約自治体と共に受賞。ドキュメンタリー映画「Wende 2 未来へのアプローチ」(2023)に主演。元テレビ愛知気象キャスター。愛・地球博では地球温暖化防止の普及啓発イベントに参加。

寺社下 茜 NPO法人セブン・ジェネレーションズ 理事

愛知県立千種高校出身。高校時代にESD YOUTH INITIATIVEの運営に参画。紛争解決への関心から、ニューヨーク州立大学に進学。大学を中退し、各国の先住民文化や持続可能な暮らしの哲学に触れ、2018年から2024年まで「東京アーバンパーマカルチャー」が主催する英国シューマツハカレッジや、米国西海岸でのプログラムの運営や通訳などに従事。

ナビゲーター

古澤 礼太 中部大学 国際ESD・SDGsセンター長・教授

名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。2007年4月より中部大学の研究員、講師、准教授を経て、2025年4月より現職。

飯尾 歩 元中日新聞論説委員

1985年中日新聞社入社、中日新聞論説委員として、社説とコラムを執筆。環境、農業、原発問題を主に担当。常滑市在住。

ポスター発表

環境

- 環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO中部)
- なごや環境大学(SDGsアソシエイト)
- 世界気候エネルギー首長誓約(世界首長誓約/日本)

社会

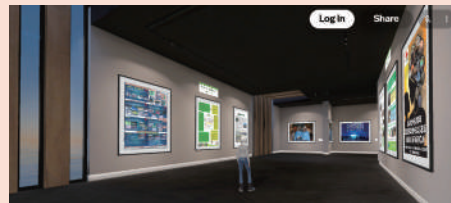
- 長久手市国際交流協会
- 特定非営利活動法人トルシーダ
- 特定非営利活動法人さをりひろば

経済

- 中部国際空港株式会社(セントレア)
- 組手什おかげまわし東海
- 株式会社赤塚植物園

VRサイト「愛・地球パビリオン」公開中！

仮想現実の世界に発表ポスターや写真を掲示



当日は、VRゴーグルで3D空間を体験できます。スマホからも閲覧可能！

モリコロパークで
会いましょう！

